

09 年度毎日新聞寄附講座「ジャーナリズムの現在 I」

年間テーマ:「命に向き合う」

毎日新聞東京社会部  
編集委員・萩尾信也

## 第1回「看取りの現場から」 連載記事「がんを生きる(寄り添いびと)」を取材して

### I、自己紹介

記者という仕事

### II、テーマの選択理由

命の消去

### III、隠蔽された死

メメントモリ

生死一如

### III、西原明さんの場合

がんと自殺

余命告知

医療現状

### IV、看取りの取材

距離

継続

礼儀

### ● 四苦八苦

「生・老・病・死」の四苦に「愛別離苦 - 愛するものと分かれなければならない苦しみ」

「怨憎会苦 - 憎んでいる対象に出会う苦しみ」「求不得苦 - 欲しいものが得られない苦しみ」「五蘊盛苦 - 心身の機能が活発なため起こる苦しみ」を加えたもの。

### ●ホスピス(hospice) hospitality+hospital

●日本人の死因 2007年の死因は、男性は(1)がん(34.2%)、(2)心疾患(14.0%)、(3)脳血管疾患(10.3%)

●日本の自殺数 警察庁調べ 1997年の2万4391人から、1998年には3万2863人へと急増。以来10年連続で3万人を越える。1日に90人近くが自殺している計算。未遂者は、少なくともその10倍と推定される。

以上